

第2回筑紫野市総合計画審議会会議録（要点記録）

【開催日時】 令和元年9月26日（木）9：30～12：10

【開催場所】 筑紫野市役所 5階 505会議室

【委員出欠状況】

《出席委員》 村藤委員、森山委員、徳永委員、天本委員、岡部委員、西村委員、
小椎尾委員、武光委員、中村委員、小金丸委員、萩尾委員、岡部委員、
八尋委員、川上委員、古川委員（名簿記載順）
以上15人

《欠席委員》 高千穂委員、荒瀬委員、安武委員（名簿記載順） 以上3人

【事務局出席者】 宗貞企画政策部長、中尾企画政策課長、城塚企画政策担当係長、
力武企画政策担当主任、寺崎企画政策担当主任、入江企画政策担当主事
以上6人

【傍聴人】 2名

【会議概要】

1. 開会

事務局の司会により開会

2. 議事

(1) 第1回審議会の会議録の確認について

事務局より説明。

委員確認により修正等なし。

(2) 第五次筑紫野市総合計画の評価等について

事務局から次のとおり説明を行った。

- ・平成30年度における施策、基本事業の成果指標の達成状況について、平成29年度と比較して低下しているものの、第五次総合計画開始時点との比較では向上している指標が多い。

（会 長） 施策、基本事業の成果指標の達成状況において、どちらも平成29年度末時

点に比べ平成30年度の達成状況が低下しているのはなぜか。

(事務局)「達成見込」はこれまでの数値の伸びを踏まえた予測であり、年度が経過するにつれて「既に達成」と「達成困難」に振り分けられる傾向にあるが、平成30年度については「達成困難」に振り分けられた指標が多くなったことが一因として挙げられる。

また、「既に達成」としていた指標のうち、アンケート結果から取得する指標など毎年度数値が増減する指標については、平成30年度では目標値を下回ってしまったところである。

(3) 第六次筑紫野市総合計画（案）について

①財政動向について

事務局から次のとおり説明を行った。

- ・歳入の動向は自主財源が依存財源を上回っている状況、歳出の動向は扶助費や公債費、人件費などの義務的経費が約半分を占める状況である。
- ・財政状況について、平成29年度の決算をもとに全国の類似団体や県下26市との比較を行った結果、同程度もしくは良好な値となっており、健全な状況である。
- ・第六次総合計画の計画期間中における一般会計の年間予算規模は、会計年度任用職員制度の導入や幼児教育無償化等の影響を踏まえると、平均336億円程度で推移すると推計する。
- ・財政の動向と今後の見通しを踏まえ、第六次総合計画における実現性の高い目標値の設定や事業展開の検討を行う。

(委員) 財政力指数について、指数の良し悪しを客観的に図る基準値となるものはあるか。

(事務局) 究極的には、財政力指数が1を上回ると自治体の独自財源のみで全ての運営が出来ている状態であると言える。

②施策・基本事業の目標値について

事務局から次のとおり説明を行った。

- ・各施策、基本事業における成果指標とその目標値について説明を行った。
- ・目標値については、成果指標の内容に応じて、基準値を基とした直近数年の伸び率、国・県が設定する目標値、県内・近隣自治体の数値を参考とした目標値、等の考え方を基に設定を行った。
- ・基準値については、今年度実施したアンケート結果や平成30年度の実績値を設定している。

- (会 長) 一部の成果指標において、目標値が基準値よりも下回る設定となっているが、特段の理由がない限り、維持もしくは向上するよう設定するべきではないか。
- (事務局) 指標ごとに再度検討する。
- (会 長) 「計画期間内累計」となっているものなど、基準値が0となっている成果指標が数多く見受けられるが、目標値に対しての現状がどの程度かが分からず対外的にも分かりにくいものとなっているため、例えば第五次計画期間内の実績値などの数値を基準値とするべきではないか。
- (事務局) 「計画期間内累計」としている成果指標については、計画期間の4年間の累計方式により数値を測る目的で基準値を0としているが、ご指摘いただいたとおり、記載方法について再度検討を行う。
- (会 長) 施策7の施策の成果指標「自然災害による被災世帯・事業所数」の基準値については、平成30年度の実績で大雨災害が起きた年度の数値となっており、大規模な災害の発生の有無によっても数値が大きく変動することから、基準値・目標値の設定の見直しを行うべきではないか。
施策12については、法令に基づく社会保障制度を確実に履行するものであり、市単独での取組の余地が少ないことから施策の成果指標を未設定としているが、人材育成システムとの連動や市としての取組を踏まえると、何らかの成果指標の設定が必要ではないか。
- (委 員) 施策9基本事業2「自殺死亡率」は、目標値が12.1人となっているが、0人とするべきではないか。
- (事務局) いずれもご意見を踏まえて検討する。
- (委 員) 施策10「高齢者福祉の充実～地域包括ケアシステムの推進～」における「～地域包括ケアシステムの推進～」の標記は、施策15「地域福祉の推進」への記載が適切ではないか。
- (事務局) 今後の高齢化の進行を見据えて、「地域包括ケアシステムの推進」については、施策10「高齢者福祉の充実」の中で取り組んでいくことが必要であると考えている。
- (委 員) 施策8の「施策を取り巻く環境変化と課題」の中に、「本市における身近な犯罪の認知件数は近年減少傾向」とあるが、一部増加している犯罪種別があるため、記載内容を修正してもらいたい。
- (事務局) ご意見のとおり修正を行う。
- (委 員) 施策14基本事業1「地域活動（防災・福祉・教育）の市民満足度」について、地域コミュニティの立場から考えると、非常に責任を感じる指標名となっていることから、「市民満足度」の表現を変更できないか。
- (事務局) ご意見を踏まえて検討を行う。

- (委員) 施策16基本事業2「市公式ホームページ(魅力発信に関するページ)アクセス件数」について、新規の指標のため基準値「0件」と設定されているが、魅力発信のページの増設によるアクセス件数の増加が分かるように、基準値には市ホームページの全てのアクセス件数を設定してはどうか。
- (事務局) ご意見を踏まえて検討を行う。
- (委員) 施策9の施策の成果指標「健康だと思ふ市民の割合」は、市民の主観による評価となってしまいうため、客観的に把握できる成果指標に変更してはどうか。
- (事務局) 健康という分野については、客観的に把握し得る指標を設定することは難しい。健康であると感じている市民の割合を把握しておくことも重要だと考えているため、この指標を設定している。
- (委員) 「各地域コミュニティ運営協議会の概要」について小学校区の記載があるが、例えば二日市コミュニティでは太宰府市水城西小学校に通う児童もいるため、注釈等で記載するなどの工夫が必要である。
- (事務局) ご意見を踏まえて検討を行う。
- (会長) 施策17基本事業4「待機児童数(保育所)」について、目標値が0人と設定されているが、幼児教育・保育無償化が開始されることを踏まえると目標達成の実現可能性に疑問がある。
- (事務局) 目標達成に向けた検討を充分に行っていく。
- (委員) 施策26の施策の成果指標として高尾川が設定されていないのはなぜか。
- (事務局) 市内を流れる河川のうち、観測地点については従来より所管課がポイントを定めて行っているためである。
- (副会長) JR天拝山駅やJR原田駅については、駅の利便性向上に関する取り組みについての記載はないのか。また、コミュニティバスが運行するルートの見直し等は行わないのか。
- (事務局) JR天拝山駅とJR原田駅については、具体的な方向性等が定まっていないことから記載することは難しいが、施策27「施策を取り巻く環境変化と課題」の中で「JR二日市駅など」への修正について検討を行う。
また、コミュニティバスについては、運行して間もないため、まずは利用状況等の分析を行い様々な検討を行っていきたいと考えている。
- (副会長) コミュニティバスの利用者数はどの程度か。
- (事務局) 1ヵ月に2000人ほど、1日あたり換算で約60人の方にご利用いただいている。
- (委員) 御笠地区には地区住民の注目度も高い貴重な文化財のひとつである「蘆城駅家」があるが、文化財保護の観点から「蘆城駅家」に関する市としての方向性を記載できないか。

筑紫野市内には、公式野球場や市民プールなどのスポーツ施設が不足していると思われるため、今後の方向性について位置づけるべきではないか。

(事務局)「蘆城駅家」については、ご意見を踏まえて検討を行う。

公式野球場や市民プールについては、課題として捉えているが、現在の方向性が具体的に定まっていないため、計画内への記載は難しい。

(委員)旧庁舎跡地等の今後の利活用について位置づけるべきではないか。

(事務局)今後の方向性が定まっていないため、具体的な方針を記載することは難しいが、ご意見を踏まえて検討を行う。

(委員)筑紫地区においては、「前畑遺跡」が発掘されているが、「前畑遺跡」はどのような位置づけを行うのか。

(事務局)施策21の中で、ご意見を踏まえて検討を行う。

③パブリック・コメントの実施について

事務局から次のとおり説明を行った。

- ・令和元年10月1日から10月31日までの間、第六次筑紫野市総合計画（案）に対する意見募集（パブリック・コメント）を実施する。

(委員からの意見等は特になし。)

3. 事務連絡

事務局から次回会議日程（10月17日（木）9：30～）について説明。

4. 閉会

12時10分閉会。